

まちの出来事を紹介します

ワイン広場

2025

TOPICS MAY



池田高の魅力化推進に向けて 地域活性化起業人が着任

町は地域活性化起業人（企業派遣型）を活用して、ニコン日總フレーム（神奈川県）の安藤一郎さんを採用し、委嘱式が5月1日に役場で行われました。

自治体が三大都市圏などの企業の人材を活用して地域活性化を図ることが目的で、安藤さんはデジタル映像関係の研究開発に長年携わり、自分でテーマを考えて会社に提案し、業務に取り組んできた経験が池田高校の探

究学習に似ていると感じ、

池田町への派遣を決意。

池田高校魅力化地域アドバイザーとして、高校の魅力化や生徒数の確保、地域みらい留学などの業務に取り組みます。

この日、安井町長から委嘱状を手渡された安藤さんは「私も高校時代にいろいろな経験をさせてもらっていたので、その経験を通じて池田高校の生徒の皆さんに少しでも貢献していきたい」と意気込みを語っていました。

町の身近なイベントなどを紹介!!

写真でみる まちの話題

町公式SNS
「北海道池田町」
で、まちの
出来事を発信!!

フェイスブック


X
(旧ツイッター)


。。。。＊入園・入学式＊。。。

池田高校 入学式(4月8日)



集中連載

第1回

知らないなんてもつたいない！

池田高校の魅力を潜入調査！



こんにちは！2024年度に着任した高校魅力化推進員の野武(のたけ)です。

池田高校について地域の皆さんから「新聞にたくさん載っているよね」「昔は人多かったんだよ」「募集停止しちゃうんじゃないの？」などいろいろな声をお聞きしています。

実際に毎日池田高校にいる私が、「こんなに魅力的な高校が地域の方に知られていないのはもったいない！」と思っています。

池田町広報紙の場をいただき、広報いけだ5月号から全部で10ページ以上にわたり、池田高校の魅力や「イマ」をお伝えしていきたいと思います。

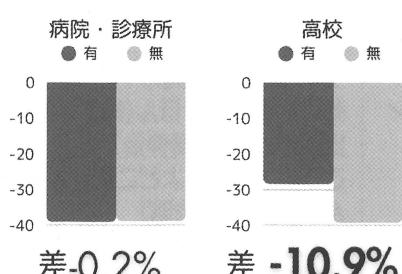


高校魅力化推進員
野武亞美

＼ビックリ！

病院よりも、高校の有無が人口減少に大きな影響

(参考)施設の有無による人口変動
<1991年と2010年の人口減少率>



平成25年度離島振興施策に関する調査業務報告書
(国土交通省国土政策局離島振興課)より

10年ほど前の調査になりますが、日本の離島において、学校の有無が人口変動にどのような影響を与えるかの調査・結果が公表されました。

結果を分析すると、医療機関の有無よりも、高校が1校あるかないかの方が人口減少率に大きな差があったという結果。

地域に高校があることで、若い世代が子育てをしたり、移住しやすかったりするなど、人口増減に影響したと思われます。

池田高校の存続は、池田町の未来にも影響します。地域の子どもたちに選択肢を。そのためにも池田高校は頑張ります。

文責・レイアウト
地域おこし協力隊
高校魅力化推進員
野武亞美

池田高校HP



池田高校は今の時代を生き抜く力を育てる

池田高校が総合学科になってからはや22年。普通科と職業科の「いいとこどり」が総合学科のコンセプト。普通科のように「教科書」がない科目もたくさんあります。そして実は同じ総合学科でも学校によって違いがあるんです。池田高校の特徴を3つにまとめてご紹介します！

1 体験をベースにした学習

座学だけなら、動画で学べる今時代。求められているのは、体験だったり、自ら考える・行動できる力ではないでしょうか。

十勝っ子が机にかじりつくなんてもったいない！都会から見るとどうやらやましい体験がたくさんあります。総合学科だからこそ、個人では難しい「体験」をたくさん行い、生徒は実感から学んでいきます。



▲初めて実現した「ワイン学」。町外出身者は特に初めての体験でした。

2 系列またぎ可能！ 週16時間選べる時間割！

十勝
唯一

池田高校では、2年次・3年次でそれぞれ「系列を越えた科目選択が可能」です。経験や学びによって興味や進路は変わりますよね。

「2年次は興味がある科目→3年次は進路を見据えて」

「2年次は資格取得をメイン→3年次は地域をより知る」など…
自分の学びを自分でデザインできるのが池高スタイル♪



▲どの授業も少人数。この授業では、生徒が教師役で学びを深めています。

3 民間講師から学ぶ

総合学科
ならでは！

総合学科では「教員免許を持っていない講師」を教員として迎えることができます。※教員免許を持った高校教師の同席が条件。
そのため、普通科に比べて「幅広い」「現役」の大人から学べます。2024年度の民間講師は11人、出前講座は月1回以上。
学校の枠を越えて、多くの大人から学ぶ機会があります。

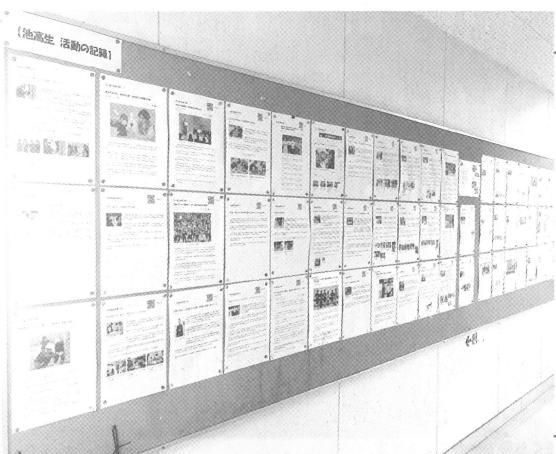


スピナーズファームタナカ
田中祥子さん
「羊と織物」講師



日本一の家元！
石黒会元
石黒みゆきさん
「器楽」津軽三味線講師

‘24年度の新聞掲載 62回！



地元紙にたくさん取り上げていただいている池田高校。
2024年度は、62回掲載いただきました。

これは、高校の年間登校日193日でいうと、3日に1回掲載されていることに。

この特集では「面白そうなことをしている」だけではなく、そこから生徒がどのように成長しているかをお伝えしたいと思っています。

▲掲載された記事。掲示板いっぱいに掲示されています。

\中学生に伝えたい/

(一)

総合学科の魅力

'24卒業生に
聞きました



▲2024年度の卒業生

自分の好きなことを学べたり、
地域の人とたくさん関われたり
自分自身の成長に必ずつながると思
います。

進学か就職か悩んだら、総合学科！
色々な体験ができるので、自分が
何をやりたいかを見つけるよ！

「総合学科の魅力に関するアンケート(池田高校分)」北海道教育委員会
2024.12-2025.3実施

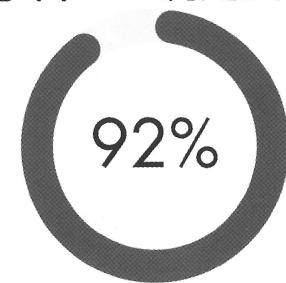
科目選択への満足度

とても満足
やや満足



総合学科への満足度

とても満足
やや満足



NEW!!

スタディサプリ導入



自ら学ぶ力を支える

2025年度入学の新1年生より、スタディサプリを全員導入しています。

「スタディサプリ」は、全国レベルのカリスマ講師のオンライン授業が受講できるアプリ。苦手な教科の学び直しから、国公立大学受験対策、「情報」「簿記」「総合型選抜対策講座」といった多彩な講座があります。

さらに、進歩度テストを受け「自分の苦手だけを復習」するなどITの良さを十二分に生かしたツールです。日々の予習復習や受験勉強などをサポートします。

さくら塾

池高生応援 自習室無料開放



さくら塾では、池高生を応援しています。
平日17時から21時半まで自習スペースを
池高生に限り、無料開放。冷暖房・Wi-Fi完備して
おり、自ら学ぶ学生をサポートしています。



▲さくら塾で勉強する池高生



進路講話

池田高校HP : 2025/3/7投稿
卒業生から学ぶ！生の声
(前編 就職編)(後編 進学編)

▲'24卒、'23卒、'20卒の卒業生による進路講話です。

8年間 6大学7人 合格率100%

国公立大学への進学者数が高校の価値を決めるわけではありませんが、1つの指標となるのも事実。

池田高校の生徒は直近で国公立大学に挑戦した生徒全員が合格を勝ち取っています。

その秘密は「探究」活動。次号以降でひも解く予定ですのでお楽しみに！

看護学校への 指定校推薦



指定校推薦は、上級学校が定めた指定校の生徒のみが出願できる制度です。池田高校の卒業生たちが積み上げた成果により、指定校推薦をいただいています。(2024年度実績)
他校とも比べてほしい、池田高校の進路の幅の広さ、卒業生の頑張りを表しています。

進学も就職も応援

面接練習20回以上

就職でも、進学でも多くの生徒が通る「面接」。進路指導部や担任の先生たちだけではなく、私たち高校魅力化推進員もお手伝いし、生徒の面接をサポートしています。1人で20回以上行う生徒も毎年います。

少人数の学校だからこそ、「あのときの頑張り」や「成長」を知っている大人が背中を押します。



池高は幅広い進路に強み

総合型推薦などに強い

大学の試験方法が昔と変わってきているのはご存じですか？大学が求める「学力」は未知なる難問や社会問題を解決する力です。そのため、総合型試験(面接や小論文など)の多角的な試験方法での入学試験が増えています。
そこで生きるのが、総合学科での多彩な体験。実感を持った体験・学びだからこそ語れることができます。池高生たちは学びたいことを明確にし、上級学校へ進学しています。

